



今回の紹介地区 No.004 鳥取県 境港市 中野地区他

ふるさと雇用再生特別交付金(厚生労働省)を活用した事例

状況

地区概要: 農地面積 1.2ha、うち耕作放棄地 1.0ha

放棄の理由: 離農・高齢化による労働力不足等

荒廃の程度: 雑草の繁茂に加え農業用用排水路の機能が低下、人力、農業用機械による再生作業に加え施設補完整備が必要

取組概要

対象面積: 約1.0ha(畠)

実施期間: 平成21年5月~

取組のきっかけ: 財団法人境港市農業公社が耕作放棄地を利用して、かつて地域の主要作物であった和綿(伯州綿)を栽培、復活させ、地域産業の活性化を図る計画を策定(平成21年3月)

調整経緯: 同上

取組主体: 財団法人境港市農業公社(予定作物: 伯州綿)

作業内容: ふるさと雇用再生特別交付金により、臨時職員を5人雇用し、遊休農地に伯州綿を栽培

今後の予定

秋に伯州綿を収穫し、布団店に販売するほか、子供服やタオル、カッターシャツなどの生地への利用を企業に提案していく予定。



問い合わせ先: 鳥取県耕作放棄地対策協議会 0857-26-7111(内線7685)(鳥取県経営支援課)